

# ○「憎らしい君を連れ去る 終電車」

表彰状を受け取る最優秀賞の新延さん(左)

宇多津町で



最優秀賞には大阪府の大学3年生、新延瑞希さん(21)の作品「憎らしい君を連れ去る 終電車」が輝いた。

相聞歌は万葉の時代に男女が互いに恋心を詠み合った歌で、2006年に宇多津町が「恋人の聖地」に認定されたのを機に、翌年から募集を開始。9回目となる今回は全国から4811点の応募があり、24点の入賞作品を選んだ。

新延さんは「実際に駅にいたカップルを詠んだ。彼女を見送る彼が、つらそうな表情をしているのを見て思い浮かび、彼に伝えたくて応募した。最優秀賞はまさか取れると思っていなかったもので、とてもうれしい」と語った。

入賞作品は平成相聞歌のホームページ (<http://www.heiseiso-umonka.com/>) で公開している。

## 平成相聞歌 最優秀賞・大阪の新延さん 宇多津で授賞式

携帯電話などでつづった恋歌メロ「平成相聞歌」(若者が集う文化のまちうたづ実行委主催)の授賞式が、宇多津町内であった。